

あなやま

社会福祉法人 信和会

〒407-0263

山梨県韮崎市穴山町 5164

TEL 0551-25-6100

FAX 0551-25-6103

<http://www.sip-shinwakai.jp>

編集責任者 栗原 信

謹賀新年

雪化粧した八ヶ岳と新型「あずさ」(穴山駅にて)

## 『公民館活動を通して思う

## 人材育成の大切さ』

社会福祉法人信和会 評議員  
蕨崎市穴山町公民館 主事

河西久美



謹んで初春のお慶びを申し上げます。

日頃から、公民館の活動に対しまして、温かいご支援ご理解を賜り、厚く御礼を申し上げます。多くの皆様のご協力により、充実した公民館活動を展開することができております。特に、社会福祉法人信和会様には、各種イベントに積極的に協力していただいているだけでなく、清掃等のボランティア活動をしていただき、感謝申し上げます。

私が穴山公民館の主事を拝命して、8年が過ぎました。他の地区では、知識も経験も豊富な方（教員OB等）が公民館主事に就くケースが多いので、若輩者の私が公民館運営のお手伝いができるのか、最初はとても不安な気持ちでした。でも、「穴山町ファースト」の精神で、まちづくりを考え、行動してくださる各種団体の皆様のお力添えで、順調に公民館活動を継続・発展させることができております。

穴山町は、常に新しいことに挑戦し、受け入れ、地域力にあふれる町だと思います。それは、この穴山町に他地区から移住された方々や各方面で活躍されている方々の提案が、町のイベントとなって定着していることからもうかがうことができます。市長さんをはじめ、町外の方々からも「穴山町の活動は素晴らしい」「継続して協力してくれるスタッフがいるのがうらやましい」と言われ、穴山は人材が豊かな町だと実感しています。

栗原理事長は、地域のつながりを大切にする社会を作り出さなければならないという考えをお持ちです。これは、穴山の地に脈々と受け継がれているDNAだと思います。「子供も障がい者も高齢者も共に生きる地域社会の実現に向けて、地域との連携を図り、地域住民がお互いに『お陰さまで』と言い合える感謝の気持ちが、普遍的に広がっていくような活動を推進していく」という信和会の理念は、穴山公民館の活動にも当てはまるものだと思います。

私は、公民館主事の活動を通して、貴重な体験をさせていただいています。その中で、たくさんの方々とコミュニケーションをとることができるのは、ありがたいことだと思っています。特に、これからの地域社会を担っていく若い人たちとふれあう機会がもてることは、楽しみの一つです。

1月は、成人式に関わらせていただきます。受付をしますが、そこで、新成人の皆さんの希望に満ちた晴れやかな姿を拝見し、気持ちを新たにすることができます。

3月は、立志式に立ち会わせていただきます。中学校を卒業し、これから新しい世界へと向かう希望に満ちた15歳の初々しい姿に、元気と勇気をもらいます。

秋のサンマ祭りでは、バイタリティーあふれる学生のボランティアの力をお借りします。若者の社会貢献に対する真剣さに感激し、将来への期待が高まります。

穴山町福祉と文化祭りは、蕨崎北東小学校の小学生の作文発表をお願いしています。家族との触れ合いの様子や将来の夢を間近に聞くことができ、温かい気持ちにさせていただいています。また、親子料理教室や絵画教室へも参加していただき、交流が深まり、うれしく思います。

さらに、恒例となったイルミネーションの点灯式では、愛育班の協力も得て、未就学のお子さんも親子でコンサートに参加していただくことも始めました。市長さんと一緒に点灯のスイッチを押した子どもたちが、将来、穴山町に光を灯すような人に育ってくれることを期待せずにはられません。

人材は、地域の財産です。若い人たちの志が育つ穴山町となりますよう、これからもお手伝いをさせていただきます。地域に根差し、地域の資源を活用し、公民館活動を通して「穴山のまちづくり」をしていきたいと思えます。

「平成」もあとわずかとなりました。平成2年に、穴山小学校が蕨崎北東小学校に統合し、穴山町は、地域の求心的な存在を失いました。その跡地に念願であった「穴山町ふれあいホール」が建設され、穴山町民の新しい心のよりどころとなっています。信和会の発展とも重なる時代であったと思います。平成から次の年号に移りますが、穴山公民館と同じく、皆が集い、情報を発信し、発展し続ける信和会でありますようご祈念申し上げます。

これからも、穴山公民館の活動にご協力いただきたくお願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。

# 本部だより

社会福祉法人 信和会 法人本部  
〒407-0263 韮崎市穴山町 5390  
TEL0551-25-6100  
E-mail: [honbu@sip-shinwakai.jp](mailto:honbu@sip-shinwakai.jp)



## 理事会・評議員会報告

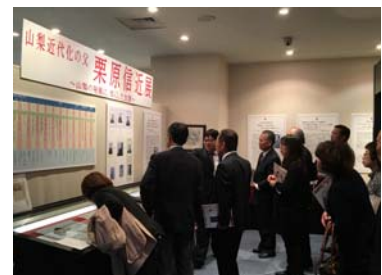
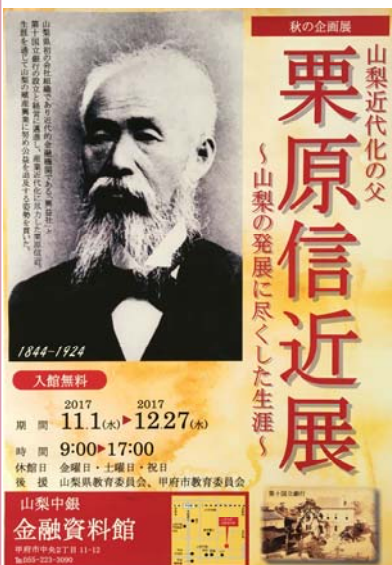
開催日：平成29年12月7日(木)  
開催場所：古名屋ホテル 会議室  
審議事項：第1号議案 事業現況報告  
第2号議案 諸規定変更について  
第3号議案 その他



平成29年度第2回目の理事会及び評議員会をそれぞれ開催致しました。  
新年を迎えるにあたり、平成29年度の活動状況と法改正が実施され前年までの状況から異なる点について報告し、更には今後改定される介護報酬などについて詳細に説明致しました。  
諸規程の変更等は本年度実施された監査に伴う経理規定、旅費規程の一部修正並びに雇用形態改善に対する法改正(定年制度及び有期雇用者の処遇など)に対する変更について提案し承認を受けました。中でも、職員が継続して更に働きやすい環境を整えることが出来ました。  
今年度はわく穴山の里の新規施設開所も滞りなく開始され、地域に根ざした運営を進めてまいります。今年度もよろしくお願いたします。

## 研修会報告

12月7日 理事会、評議員会に先立ち、山梨中央銀行金融資料館で開催されている栗原信近展を役員並びに職員で見学しました。  
学芸員より山梨中央銀行の足跡を説明頂き、その上で“栗原信近”の偉業について説明を受けた参加者は一様に驚きとその偉大さに感銘を受けました。  
また、事前には各事業所の職員も見学を訪れ、有意義な勉強会となりました。



# 穴山の里だより

障害者支援施設 穴山の里  
〒407-0263 韮崎市穴山町 5164  
TEL0551-25-5900  
E-mail : [sato@sip-shinwakai.jp](mailto:sato@sip-shinwakai.jp)



## クリスマス会



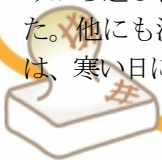
今年の『クリスマス会』は三部構成とし、第一部は作業棟にて各日中活動班が趣向を凝らした「髭ダンス」や「二人羽織」などの出し物を出しました。第二部はシャンパンを始まりとしてピザやオードブルなどの立食パーティーを楽しみ、第三部は職員による「変装当てクイズ」でしたが変装が見事で誰が扮装しているか当てるのが大変でした。最後は三時のおやつにケーキとコーヒーを楽しんだ後、サンタクロースから利用者様全員にプレゼントがありました。



## 餅つき大会



穴山町公民館活動の一環として『東日本大震災被災者支援チャリティー 餅つき交流会』があり、穴山の里からも参加し地域の人たちと交流をさせて頂きました。普段ではなかなかできない貴重な体験に利用者さんも「やってみたい！」と皆興味津々でした。ごま・きなこ・あずきなどの味付けから選び、つきたてのお餅に絡めて食べました。他にも沢山の具材が入った縄文食風のお汁は、寒い日にはピッタリで身体が温まりました。



## なかよし会

## お菓子作り



11月19日 毎年恒例のお菓子作りを行いました。今年度は近所でお店「長坂さん家のおやつ」を開いている長坂さんと一緒にパウンドケーキ作りを行いました。長坂さんにはカボチャとサツマイモをミックスしたパウンドケーキのベースを作っていたいただき、それに利用者さんが生クリームやカラメルソース、ナッツをトッピングしました。利用者さんがトッピングすることは今年度が初めての試みでしたが、長坂さんが丁寧に教えて下さり一人ひとりがそれぞれ個性的なパウンドケーキを作ることができ、とても美味しかったです。



# 収穫祭

10月29日に収穫祭でバーベキュー大会を行いました。台風の影響で生憎の雨でしたが保護者の皆様にもお手伝いをいただき大成功のイベントになりました。雨天で中庭が使えないため、食堂・職員室・いこいの広場に活動班ごとに分かれての昼食となりましたが、利用者さんたちも美味しいお肉や、穴山の里で採れた野菜を頬張り、終始笑顔で楽しむことが出来ました。

また、来年度の収穫祭も成功出来るように職員一同頑張りたいと思います。



## 【クラブ紹介】

## スポーツクラブ

毎月2回「NPO 韮崎スポーツクラブ」スタッフのご指導のもと、利用者さんと職員とが一緒になって身体を動かしてスポーツ活動を行っています。利用者さんの体力・健康の維持や情緒の安定化が目的ですが、何よりも“楽しい”と思って取り組んでいただける内容になるように職員が協力しあい、試行錯誤しながら活動の場を提供しています。活動中には、普段では見ることができない利用者さんの一面も見られ、新しい発見が多々あります。これからも、利用者さんに楽しんでいただける活動になるよう取り組んでまいります。



## 防犯カメラ設置

相模原市の施設で発生した事件を受け、国の防犯対策整備費補助により、施設内外11ヶ所に防犯カメラを設置し安全対策の強化を図りました。



## 栗の畑を作りました



40aの空き畑に栗を20本植えました。蒸すと渋皮がべろりとむける「ぼろたん」という新品種です。3年後の栗拾いが楽しみです。



## 大豆収穫体験



大豆畑での観察や収穫作業を通じて、食べ物やそれを生産している人たちへの感謝の気持ちを育てる食育体験のため、10月30日に大型バスに乗って韮崎小学校の皆様71名が来園されました。

予定されていた畑の大豆は多雨のため収穫時期に適しておらず、また台風の影響で畑もぬかるんでおり収穫作業はできませんでしたが、代わりに、既に収穫済みの大豆の茎から手作業で脱穀や脱稈作業を16班に分かれて行いました。年代物の「選穀機」の把手を交代でグルグル回して大豆ともみ殻を選別する体験もしていただきました。収穫した大豆は11月1日の給食メニューに豆腐と大豆のから揚げとして出されたそうです。

## 除雪機導入

近年の異常気象で心配されるのが冬の大雪です。みんなで楽しみながら行っていた除雪作業も利用者さんの高齢化により肉体的な負担になりつつあります。この度、保護者会様からのご寄附により除雪機を購入できましたので、作業が楽になるだけでなく試運転を兼ねての雪かきが楽しみです。



## ～お知らせ～

◎平成29年度保護者会新年会について  
平成30年1月28日(日)12時～14時、  
アーバンヴィラ古木屋ホテル(甲府市)において「穴山の里保護者会新年会」が開催されます。

# 穴山の杜だより

特別養護老人ホーム穴山の杜  
〒407-0263 韮崎市穴山町 5390  
TEL0551-25-6100  
E-mail : [mori@sip-shinwakai.jp](mailto:mori@sip-shinwakai.jp)



連日厳しい寒さが続いておりますが、皆様ご健勝にて新年をお迎えのことと思います。既に高齢化社会と言われて久しいですが、最近の高齢者意識調査によりますと要介護度3以上の介護認定を受けている6割の方々が、各種介護施設への入所について検討していないとの結果が出ておりました。介護施設への入所の困難さもあると思われませんが、在宅介護にも限界があり、いずれ何らかの介護サービスを受けなければ生活できない事態が想像できます。“転ばぬ先の杖”ではないですが、自身の老後について種々想定した考えを持つことが大切だと思います。今は、多種の介護サービスが用意されていますので、そのサービスを上手に利用され迷いのない老後を送りたいものです。



右側写真:門松は穴山町山田恭男様よりいただきました

## 「勤続10年を迎えて」

介護職 志村哲子

穴山の杜の庭に植えられた桜の苗木も10年が経ち、多くの花を咲かせるようになりました。時の流れを感じます。

ここで多くの利用者や職員方との出会いと別れがありました。40歳を過ぎていての再スタートで、しかも介護の経験はゼロ…。初出勤の日、その事を伝えた時の職員方の失望した顔が今でも忘れられません。今から思うと本当に何も出来ず、知らずで“危なっかしいおばさん”でした。“人”と接する仕事の難しさを分かっていたが、やはりまた“人”と接する仕事を選びました。毎日同じ人相手なのに、同じやり方が通じなかったりする。本当に難しい仕事だと思います。でも、だからこそやり甲斐も感じます。時々純粋な子どものような笑顔を見ると、救われた気がします。

ひとつ歳をとるたび、身体の衰えを感じ、そして子どもの独立で喪失感と孤独感…。長年ご苦労されながら「何でこんなになっちゃったかな」と利用者のつぶやきを時々耳にします。私も身につまされます。残された時間が穏やかで楽しく…と願わずにはられません。

ユニットケア・認知症ケア・ひのき風呂導入など学ぶべき事は多くあります。しっかり介護を基本から勉強してきた新入職員の方々の真摯な姿や優しい笑顔の声掛けにたくましさや安心を感じます。一緒により良い介護を目指し、頑張りたいと思います。

## ～名言から学ぶ～

### 山高き故に貴からず

本当の価値は外観によるのではなく実質によって決まるということ

職場では、仲間から信頼されることが一番大切なことで、要領のよさや品性にかける人は存在感すら失うことになる

## ご家族対応 環境整備の ご報告



11月26日ご家族へお願い致しました環境整備を行いました。お忙しい中、28家族36名が参加され、居室、707の掃除、硝子磨き、衣類の入れ替えを手際よくして頂きました。また当日の参加が出来ないと前もって来られ、掃除をしてくださったご家族もいらっしゃいました。多くのタオルや雑巾も、ご寄付頂きました。ありがとうございます。ひとえに、ご家族の深いご理解の賜物と感謝申し上げます。

介護支援専門員 小舟由理

## 冬号トピックス

10月19日と12月4日に穴山保育園の園児・保育士の方々が慰問に来て下さいました。10月は人数が少なかったですが、12月は0歳児も来る事ができ、計13名の元気な姿が見られました。



爽やかな水色とピンクの可愛らしい衣装でのダンスや豪華な着物での華麗な舞踊など、手が込んだ衣装と懸命に覚えた振付で、利用者・職員に感動を与えて下さいました。「上手だね!」「可愛いね」と大喜びで、やはり子どものパワーは偉大です。

## 穴山保育園 慰問



穴山保育園は閉園となってしまう為、「穴山保育園の慰問」は今回が最後ですが、違う形でまた利用者と交流出来る事を願っています。園児とふれあっている時の入居者の笑顔が大好きでした。本当にありがとうございました!

## 喫茶店

11月29日小春日和の昼過ぎに1階喫茶コーナーにて恒例の穴山茶屋(喫茶店)が開店しました。普段と雰囲気も変わり、利用者もわくわくされ、甘酒・コーヒー・紅茶の飲み物とプリン・オマケパイを選んでいただくおやつを用意し、寒い時期なので特に甘酒が好評で、皆さま美味しそうに召し上がっていました。庭の紅葉を眺めながら、他エントの利用者同士和やかに談笑され、楽しく過ごしていただきました。



## クリスマス

12月26日 クリスマス食として、にぎり寿司が提供されました。鮪・サメ・イクラ・甘エビ・穴子など、普段食べられないにぎり寿司に、思わずにこにこ。寿司職人が目の前で振る舞うにぎりたてのお寿司に「美味しい!大好き!」と喜んで下さいました。

毎週火曜日の朝食後、3階中央707に集合し、ラジオ体操を行っています。回数を重ねるごとに参加人数が増え、楽しみにしている方もいます。体操をする事で血行も良くなり、元気に一日を過ごされています。

## 避難訓練

1月1日 昼食にお節盛り合せをいただきました。お雑煮とお屠蘇も共に味わい、新年をお祝いしました。2日は海老フライ、3日ちらし寿司などが提供されました。



10月30日 夜間帯に発生した地震を想定した避難訓練を実施しました。夜間は各階2名の配置の中で、どのような体制を取り、利用者・職員の安全が確保するかを確認しました。

## お正月



## 手洗いチェック



安全衛生委員会主催にて、普段の手洗いはどれだけ汚れが残ってしまっているか、「手洗いチェッカー」を使用した研修を実施しました。専用のローションを手に塗り、普段通りに手を洗います。手洗いチェッカーへ手を入れて白く光った部分が洗い残しとわかる仕組みです。実際に体験し、驚きながら、今後自分が手を洗う際気を付けた方が良い部分がわかり、改めて意識する事が出来ました。衛生管理の基本は手洗い・うがいなので、業務や帰宅した際など正しい手洗い方法を意識していきます。



# わ〜く 穴山の里だより

多機能型事業所 わ〜く穴山の里  
〒407-0263 韮崎市穴山町 4433-1  
TEL : 0551-25-5866 fax 25-5869  
E-mail : [work@sip-shinwakai.jp](mailto:work@sip-shinwakai.jp)



## 共同 生活事業だより

共同生活事業所 (わ〜く穴山の里内)  
〒407-0263 韮崎市穴山町 4433-1  
TEL : 0551-25-5866 fax 25-5869



今年も昨年以上に楽しく充実した一年になるよう取り組んで参ります



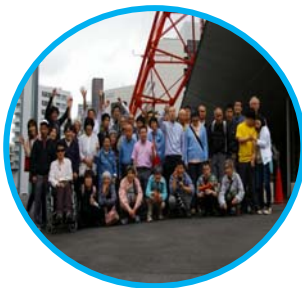
色々な仕事が一度に出来る作業



イルミネーションにも挑戦



太鼓クラブ 出張太鼓演



日帰り旅行(東京タワー)



生活介護 新しいキッチンでお菓子作り



ともだちの会 地域清掃活動



鉄道功労者(駅舎清掃・大臣表彰)



あなやまハイツ ティータイム



生活介護 習字教室

わ〜く穴山の里 (多機能型事業所・共同生活事業所) は昨年10月にリニューアルオープンさせていただきました。  
利用者様・職員一同も気持ちも新たに新年を迎えているところです。

新しいわ〜く穴山の里は、建て替えにあたり携わっていただいた全ての皆様のお陰を持ちまして、利用者様には居心地が良く労働意欲がわき出る場所として、職員はより質の高いサービス提供ができる職場として、大きく生まれ変わりました。

今後とも皆様のご理解・ご協力・ご指導を賜りながら地域の社会資源として、また、多くの方々にお気軽に立ち寄っていただける施設となるように努めてまいります。 なにとぞよろしくお願いいたします。



# 穴山の杜ショート

穴山の杜 短期入所生活介護事業所  
〒407-0263 菟崎市穴山町 4410-3  
TEL : 0551-25-0800



## 初春のお慶びを申し上げます。



今年は11名の利用者様と新年の朝を迎えました。  
「おめでとうございます」の挨拶から始まり、お昼にはお雑煮とお節料理を食べました。お節にまつわる話をされたり、終始賑やかでした。その後は、みかんや甘酒を食しながらカルタや書初めを楽しみました。  
「今年も利用者様にとって健康で幸多き1年となりますように・・・」



お正月を迎えるに辺り扇飾りや餅花を作成しました。昔の懐かしい話をされながら、表情は真剣でした。あとはお正月を待つばかりです・・・。



## クリスマス



12月26日にクリスマス会を行いました。ケーキのキャンドルに火を灯し、皆で『ジングルベル』や『きよしこの夜』を歌いました♪



松ぼっくりにモールなどで飾り付けをし、オリジナルツリーを作りました。色とりどりの可愛いツリーが完成しました。



## 握り寿司



11月26日お昼に握り寿司を食べました。お寿司が大好きという方も多く、新鮮なマグロ、イクラなどのネタにお腹も心も一杯になりました！！

## 五平餅



11月30日のおやつに五平餅を作りました。ゴマやクルミを挿る作業は男性が担当しました！餅米を丸めてこがり焼き、甘酒と美味しく頂きました。

## 感謝録

(平成29年9月16日から平成29年12月15日)

～ご寄付を頂きました～ (敬称略)

ありがとうございました。感謝いたします。

里保護者会・大河原譲・川崎武志・古内保明・金山 充・中嶋武蔵・広江とし子・藤田 元・村田正恵・中澤一紀・富田武男・弘津 力・山田恭男・山梨善意銀行・山梨フードバンク・細田設備

～ご協力を頂きました～ (敬称略)

### ☆ボランティア

千野公洋 (太鼓)・阿部光雄 (歌謡)・島津泰子・長坂泰子・島津公子・細窪房美・嶋津良子・森岡節子・西山千代子・堀井敬子 (歌謡協力)・田中康子 (絵画指導)・足立悦子 (ピアノ演奏)・飯野祐子 (習字講師)・大和哲朗 (山梨秀峰調理師専門学校)・韮崎スポーツクラブ (金丸・牛山・平賀)・ロバとうさぎの会・穴山保育園

## 訪問録

(平成29年9月16日から平成29年12月15日)

### ☆教育実習 (敬称略)

◎優和福祉専門学校

奥谷拓人・小林 零

◎山梨大学

長田真穂

◎山梨学院短期大学

小野 文・河西真亜弥・高木日南子

◎帝京学園短期大学

市川千鶴・藤田華矢

◎帝京短期大学

半田彩華・渡邊響乃

### ☆体験実習 (敬称略)

◎かえで支援学校

小倉啓典

### ☆施設見学 (敬称略)

◎緑と大地の会 ◎福生市手をつなぐ親の会

◎山梨大学教育学部附属特別支援学校高等部



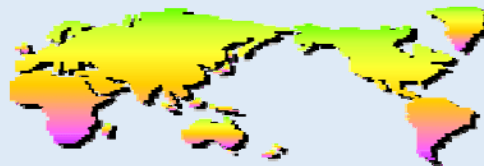
## ホームページを刷新しました!

ここ数年の傾向としてパソコンだけでなくスマホやタブレットからのホームページ閲覧が増加しており、スマホなどの縦型画面に対応していない問題がありました。今回の変更でパソコンでもスマホでも自動で画面様式が変わって見やすくなっております。

今回、施設外観もドローンを飛ばして動画で見られます。記事も合わせて更新しておりますので是非ホームページをご覧ください。

<http://www.sip-shinwakai.jp/>

↓ HP QRコード



今年もアンピックアンケートシステムを利用して職員の皆さんに2017年「皆さんの今年の漢字」を12月に募集致しました。結果は・・・

第一位 第二位 第三位

新 忙 心

明けましておめでとございます。竜電の新入幕は久しぶりの良いニュースでした。しかしながら、ヴァンフオーレのJ2降格・箱根駅伝の山梨学院のシード落ちなど、ちょっと寂しい記事が多いですね。来年には新しい年も待つています。個人的(?)にはヴァンフオーレにJ1昇格してもらって、また新しい時代を迎えてほしいと切に願っています。今年もよろしくお願いいたします。(T・F)

編集後記